

海軍公報 第二千九百九十三號

昭和九年六月十三日(水)
海軍大臣官房

○通牒

教育第二〇二號

昭和九年六月十二日

海軍省 教育局

海軍各廳御中

思想研究資料(第十一回)豫約ノ件通知

當局發行ノ思想研究資料部内要望ノ向ニ實費ヲ以テ配付可致候條左記諸項御了知ノ上御申込相成度

記

一、冊 子 一冊三、四十頁ニシテ總頁數約四百頁

昭和九年十一月末日迄ニ全部發行送付ノ豫定

六十錢

二、實費及送料 部内准士官以上及高等文官

三、配付範圍 各廳毎ニ要望者員數取纏メ官氏

四、申込 各廳毎ニ要望者員數取纏メ官氏

名ト共ニ御通知ノ上代金前納相成度

五、申込到達期限 昭和九年六月三十日

六、教育局口座番號 東京八一四三二番

○辭令

前田榮太郎

土木業務ヲ囑託ス

但シ報酬月額八拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ

待遇セラル(請海軍省建築局)

○雜款

○軍艦神通行動豫定

地名 着

吳 海 六月三十日

忠 崎 七月一日

糸 崎 七月一日

發

六月三十日

七月一日

二日

海軍公報 第二千九百九十三號 昭和九年六月十三日

五八九

2157

0009

<p>高砂 二日 宇野 四日 作野 六日 吳業地 九日</p> <p>五日 五日</p>	<p>○伊國巡洋艦クアルト行動豫定</p> <p>地名 着 發 記事</p> <p>横濱 六月十五日</p> <p>塩竈 六月十六日 十九日</p> <p>青森 二十日 二十八日</p> <p>元山 三十日 七月十日</p> <p>釜山 七月十一日 二十三日 上海ニ向フ</p> <p>備考 本巡航中横濱ヨリ青森間ハ伊國大使及同國大使館附海軍武官乘艦大使旗揚揚ノ筈</p>	<p>○伊國軍艦レバンター行動豫定</p> <p>地名 着 發</p> <p>大連 六月三十日 七月九日</p> <p>○郵便物發送先</p> <p>軍艦神通宛</p> <p>七月一日迄ニ到達見込ノモノハ 糸崎</p> <p>同 三日迄ニ 同 高砂</p> <p>同 五日迄ニ 同 宇野</p> <p>其ノ後ハ 吳野</p>						
<p>○出發</p> <table border="1"> <tr> <td>駐佛國</td> <td>海軍少佐 細谷 資芳</td> <td>十六日 神戶發</td> </tr> <tr> <td>駐獨國</td> <td>海軍造兵大尉 大平 二郎</td> <td>十六日 門司發</td> </tr> </table> <p>榛名丸</p>	駐佛國	海軍少佐 細谷 資芳	十六日 神戶發	駐獨國	海軍造兵大尉 大平 二郎	十六日 門司發		
駐佛國	海軍少佐 細谷 資芳	十六日 神戶發						
駐獨國	海軍造兵大尉 大平 二郎	十六日 門司發						

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月十三日午前十時調

【横須賀】

日進▲山城▲八雲、大鯨、鳳翔、▷木曾、北上、伊勢、比叡、▷赤城、神威

▷沖風、矢風、澤風

▷伊二三、伊二四

掃二、掃四

富士▲、尻矢、鳴戸、知床

【長浦】

▷島風、汐風、夕風、灘風、▷湖、曙、隴

▷呂五五、呂五四、呂五六、▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四

▷掃六、掃一、掃三、掃五

【浦賀】(初霜)

【館山】

▷呂五八、呂五七、呂五九

【大湊】

【函館】

【吳】

▷長門、榛名、矢矧、平戸、阿武隈、韓崎、

▷加古、神通、大井、白鷹、▷扶桑、日向、

▷長鯨、龍驤、古鷹

▷谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▷芙蓉、

▷刈萱、朝顔、▷子日、初春、▷敷波、浦波、

▷綾波、▷東雲、磯波、吹雪、▷深雪、初雪、

▷白雲、叢雲、薄雲

▷呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、

▷呂二七、呂二八、▷呂六一、呂六〇、

▷呂六二、▷伊二一、伊二二、▷伊五二、

▷伊五一、▷伊五六、伊五七、伊五八

▷掃七、掃八、掃九、掃一〇、▷掃一三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、室戸、隱戸、間宮

(伊六八)、(最上)

【大阪】(初雁)、(掃一五)

【神戸】▷伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【舞鶴】吾妻▲、多摩▲

▷夕顔、葵、菊

▷呂二六

▷千鳥▲、真鶴▲

(夕暮)

【佐世保】加賀▲、鬼怒、羽黒、夕張、▷龍田、霧島、

▷長良、名取、▷川内、▷青葉、衣笠、

▷由良、迅鯨、安宅

▷梨、竹、樞、▷柳、桃、檜、櫻、長月、

▷阜月、文月、▷菊月、望月、三日月、夕月、

▷疾風、追風、朝風、夕風、▷陸月、卯月、

▷如月、彌生、峯風▲、柿

▷呂二三、▷呂二四、▷呂二五、▷呂三一、

区呂二九、呂三〇、呂三二、区呂六五、
 呂六六、呂六七、区呂六三、呂六四、
 呂六八、区伊六〇、伊五九、伊六三、
 区伊六四、伊六一、伊六二、区伊六六、
 伊六七、伊六五

友鶴
 敷島▲、早鞆、野島、鶴見

【長崎】那智▲、妙高▲

(三隈)

【枕崎】水無月

【馬公】球磨、春日

区太刀風、羽風▲、帆風、秋風

【大連】足柄

【大王家島】天龍

【沙島山島】薄

【登州】萩

【青島】区藤、蒿

【上海】二見

【南京】伏見

榆

【漢口】宇治、熱海、隅田、比良、保津、堅田

浦風

【長沙】鳥羽

【宜昌】区栗、梅

【重慶】勢多
 【廣東】嵯峨
 【クツル】膠州
 【桑港】洲崎
 【作業地】嚴島、八重山、能登呂、駒橋、淀
 区神風、波風、沼風
 大和、大泊

【航海中】

佐多 (三日羅府發上「ホノルル」へ)

区磐手、淺間 (九日「チブチ」發上「コロンボ」へ)

襟裳 (九日大湊發上「オハ」へ)

区那珂 (十一日吳發上「廣島灣」へ)

区天霧、朝霧、夕霧 (十一日長浦發上「館山」へ)

青島 (十一日德山發上「横須賀」へ)

区對馬 (十二日上海發上「南京」へ)

陸奥 (十二日吳發上「横須賀」へ)

常磐 (十二日佐世保發上「港外」へ)

区蓬、蓼、蓮 (十二日鎮南浦發上「新義州」へ)

葦 (十二日南京發上「漢口」へ)

区吳竹、若竹、早苗 (十二日吳發上「伊豫灘」へ)

区出雲、区菱、董 (十三日大治發上「漢口」へ)

勝力 (十三日亀川發上「佐賀關」へ)

区金剛、五十鈴、区鳥海、摩耶、高雄、愛宕、区松風、
 春風、旗風、朝風、区電、雷、響、区曉、狹霧、
 池 (十三日横須賀發上「寺島水道」へ)

(部内限二頁、同號外六頁)

海軍公報

第二千九百九十四號

昭和九年六月十四日(木)

海軍大臣官房

○辭令

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手

海軍技手 菰田 豊八

佐世保海軍工廠附ヲ命ス

海軍技術研究所附同 住吉 源六

吳海軍工廠勤務ヲ命ス

青山 幸造

海軍技術研究所ニ於ケル事變關係化學兵器研究調査ヲ囑託ス

但シ報酬月額七拾五圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

東京帝國大學助教授

加藤 弘

吉識 雅夫

海軍技術研究所ニ於ケル造船ニ關スル研究ヲ囑託シ報酬年額(各頭書ノ通)ヲ贈與ス

海軍主計特務大尉 楠田 徳太郎
海軍大臣官房ニ於ケル事變關係事務ヲ囑託シ報酬月額六拾五圓ヲ給ス(以上皆海軍省)

○雜款

○中華民國軍艦海行動豫定
六月十四日横濱發山口縣笠戸島ニ回航入渠修理ノ豫定

○郵便物發送先
特務艦鳴戸宛

六月十八日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
其ノ後ハ 第一艦隊司令部ニ同ジ

○事務所設置
軍艦三隈艦裝員事務所ヲ三菱重工業株式會社長崎造船所内ニ設置セリ

海軍公報 第二千九百九十四號 昭和九年六月十四日

五九三

2161

0557

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月十四日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、八雲、大鯨、鳳翔、木曾、北上、伊勢、比叡、赤城、神威、陸奥

沖風、矢風、澤風

掃二、掃四

富士、尻矢、鳴戸、知床、大和、青島

【長浦】

呂島風、汐風、夕風、灘風、潮、曙、隴

呂五五、呂五四、呂五六

浦賀 (初霜)

館山

大湊、呂五八、呂五七、呂五九

函館

野風

吳 長門、榛名、矢矧、平戸、阿武隈、韓崎、龍驤、古鷹

加古、神通、白鷹、扶桑、日向、長鯨、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、芙蓉、刈萱、朝顔、子日、初春、敷波、浦波、綾波、東雲、磯波、吹雪、深雪、初雪、白雪、白雲、叢雲、薄雲、吳竹、若竹

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二八、呂六一、呂六〇

呂六二、伊五一、呂五六、伊五七、伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一四

石廊、攝津、朝日、室戸、隱戸

(伊六八)、(最上)

【大阪】

(初雁)、(掃一五)

神戶 伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【玉】 (掃一六)

【長濱】 大井

伊二一、伊二二、伊五二

【佐賀關】 勝力

舞鶴 吾妻、多摩

夕顔、葵、菊

千鳥、真鶴

【佐世保】 (夕暮)

加賀、鬼怒、羽黒、夕張、龍田、霧島、常磐、長良、名取、川内、青葉、衣笠、山良、迅鯨、安宅

梨、竹、樞、柳、桃、檜、樺、長月、早月、文月、菊月、望月、三月月、夕月、疾風、追風、朝風、夕風、睦月、卯月、如月、彌生、峯風、柿

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一

海軍公報 第二千九百九十四號 昭和九年六月十四日

五九五

呂二九、呂三〇、呂三二、呂六五、
呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、
呂六八、伊六〇、伊五九、伊六三、
伊六四、伊六一、伊六二、伊六六、
伊六七、伊六五

友鶴 敷島、早柄、鶴見

(若葉)

【西戸崎】野島

【長崎】那智、妙高

(三隈)

【馬公】球磨、春日

太刀風、羽風、帆風、秋風

【新義州】蓬、蓼、逆

【旅順】薄、萩

【大連】足柄

【大玉家島】天龍

【青島】藤、葛

【上海】二見

【南京】對馬、伏見

榆

【九江】浦風

漢口、出雲、宇治、熱海、隅田、比良、保津、

壁田 葦、菱、董

【長沙】島羽

【沙市】母

【宜昌】栗

【重慶】勢多

【廣東】嵯峨

【桑港】洲崎

【作業地】嚴島、八重山、能登呂、駒橋、淀

神風、波風、沼風

大泊

【航海中】

佐多 (三日羅府發「ホノルル」)

磐手、淺間 (九日「デプテ」發「コロソボ」)

襟裳 (九日大湊發「オハ」)

那珂 (十一日吳發「廣島灣」)

天霧、朝霧、夕霧 (十一日長浦發「館山」)

早苗 (十二日吳發「伊豫灘」)

金剛、五十鈴、鳥海、摩耶、高雄、愛宕、松風、

春風、旗風、朝風、雷、響、曉、狹霧、

漣、伊三、伊一、伊二、伊五、伊四 (十三日

伊二三、伊二四 (十三日須賀發「濱習地」)

呂二六 (十三日舞鶴發「新潟」)

間宮 (十三日吳發「寺島水道」)

膠州 (十三日「クッル」發「作業地」)

水無月 (十四日枕崎發「崎津」)

(部内限一頁、同號外一頁)

2163 0899

海軍公報 第二千九百九十五號

昭和九年六月十五日(金) 海軍大臣官房

○通牒

航本第二〇三七號

昭和九年六月十二日

海軍航空本部總務部長

關係各廳長殿

飛行機ノ安定性ニ關スル件申進

首題ノ件當分ノ間左記ニ依リ使用致候條御了知相成度

記

(一)安定性ニ關スル用語

的	靜		安 定 性	安 定 度	備 考
	正安定	動			
負安定	的	動			
	正安定	正安定		大、中、小	安定度ノ程度ハ
	負安定	負安定		大、中、小	大、中、小ノ外
	中性安定	中性安定		大、中、小	過大、過小、稍
				大、中、小	大、稍小等ノ語
				大、中、小	ヲ以テ補足スル
				大、中、小	ヲ妨ゲズ

中性安定

(二)川語解義標準

(一)一定常飛行中ノ飛行機ガ何等カノ作用ニ依リ定常狀態ヲ僅カニ破ラレタル時

原
定
常
飛
行
狀
態
ニ
復
セ
ン
ト
ス
ル
性
質
ヲ

「靜的正安定」ト謂ヒ

原
定
常
飛
行
狀
態
ヨ
リ
遠
ザ
ル
性
質
ヲ

「靜的負安定」ト謂ヒ

原
定
常
飛
行
狀
態
ニ
復
歸
セ
ン
ト
ス
ル
性
質
又
ハ

遠ザル性質無キ時之ヲ「靜的中性安定」ト謂フ

(ロ)靜的正安定ノ飛行機ハ次ニ分類スル如キ動的縱安定ヲ有ス

「動的正安定」

「動的負安定」

「動的中性安定」

定常飛行中ノ飛行機ガ何等カノ作用ニ依リ其ノ定常狀態ヲ僅カニ破ラレタル時原
定常飛行狀態ヲ中

海軍公報 第二千九百九十五號 昭和九年六月十五日

五九七

2164 0679

(三) 安定性ノ適否ノ判定用語	負			中性	正			安定度
	小	中	大	—	小	中	大	標準
	波動振幅ガ一分間ニ一倍半ニ達セザルモノ	波動振幅ガ一分間ニ一倍半トナルモノ	波動振幅ガ一分間ニ一倍半以上トナルモノ	同一振幅ヲ續クルモノ	波動ハ衰減スルモノ一分間ニ二分ノ一以下トナラザルモノ	波動振幅ガ一分間ニ二分ノ一トナルモノ	波動振幅ガ一分間ニ二分ノ一以下トナルモノ	標準

(ハ) 動的縦安定性ノ判定標準
(圖解別圖)
心トシテ振動シ其ノ振幅ガ次第ニ減少スル時之ヲ「動的正安定」ト謂ヒ
其ノ振幅ガ次第ニ増大スル時之ヲ「動的負安定」ト謂ヒ
同一振幅ヲ續クル時之ヲ「動的中性安定」ト謂フ

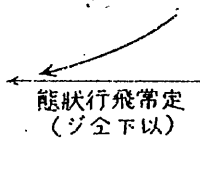
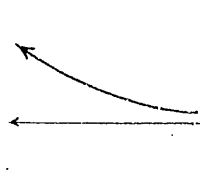
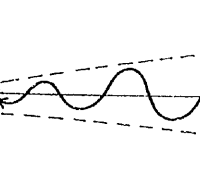
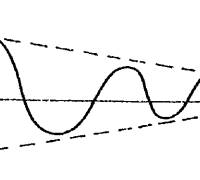
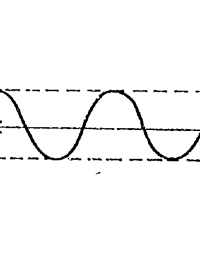
(四) 使用例
(イ) 正安定ナルモ其ノ程度過大ニシテ本機種トシテハ不適當ナリ

例(1)
(舊表現法) 八九式艦上攻撃機ノ縦安定ハ過度ニ良好ニシテ稍不適當ナリ
(改正表現法) 八九式艦上攻撃機ノ縦安定ハ正過大ニシテ艦上攻撃機トシテハ稍不適當ナリ

例(2)
(舊表現法) 八九式艦上攻撃機ノ方向安定ハ良好ナリ
(改正表現法) 八九式艦上攻撃機ノ方向安定ハ正ニシテ適當ナリ

(ロ) 中性安定ニシテ本機種ニ對シテハ稍不適當ナリ

2165 0674

 <p>定常飛行状態 (以下全ジ)</p>	<p>靜的正安定</p>
	<p>靜的負安定</p>
	<p>動的正安定</p>
	<p>動的負安定</p>
	<p>動的中性安定</p>

(圖解)

昭和九年六月十五日公報別圖

例(1)

(舊表現法)

九〇式艦上戦闘機(上反角ナキモノ)ノ横安定ハ中正ナリ、横安定ハ稍良好ナルヲ要ス

(改正表現法)

九〇式艦上戦闘機(上反角ナキモノ)ノ横安定ハ中性ニシテ艦上戦闘機トシテ稍不適當ナリ横安定ハ稍正ナルヲ要ス(或ハ横安定ハ正ニシテ中性ニ近キモノナルヲ要ス、或ハ又横安定ハ中程度ノ正安定ナルヲ要ス)

例(2)

(舊表現法)

某戦闘機ノ横安定ハ不良ナリ某戦闘機ノ横安定ハ負ニシテ不適當ナリ(或ハ横安定ハ負ナリ、正ニシテ稍中性ニ近キモノナルヲ要ス又ハ横安定ハ中程度ノ正安定ナルヲ要ス)

(別圖一葉添)

〇 辭 令

〇昭和九年六月十五日

任海軍技手

給五級俸

(各通)

任海軍技手
給六級俸

(各通)

任海軍技手
給月俸七拾圓

(各通)

梅谷 市造

中村 良治

小笠 憲一

石渡 孫治郎

石渡 貞藏

小宮山 彰

稻葉 知治

中須賀 英六

佐藤 三郎

荻野 勝治

中川 敏男

岩田 信太郎

中村 寛

鈴木 光多郎

鷺 巢 清

海軍公報 第二千九百九十五號 昭和九年六月十五日

五九九

2167

0673

任海軍技手
給七級俸

塩川 元康
沼田 貞三
鈴木 良平

(各通)

加治木 喜文
太田 秀雄

任海軍技手

吉原 敬次

給月俸六拾圓

海軍中將 長谷川 清

海軍武官任用委員長ヲ命ス

海軍少將 中村 龜三郎

同 小林 宗之助

海軍軍醫中將 國府田 中

海軍大佐 佐藤 市郎

同 杉山 俊亮

同 奥 信一

海軍中佐 上野 敬三

同 庄司 芳吉

(各通)

海軍機關大佐

海軍機關中佐

海軍教授

同

海軍武官任用委員長ヲ命ス(以上皆海軍省)

海軍技手

同

同

同

同

同

横須賀海軍工廠附ヲ命ス

同

同

同

同

同

同 山澄 貞次郎

海軍少佐 富永 昌三

同 栗原 悦藏

同 山本 親雄

同 福水 寛次郎

海軍機關中佐 小川 得一

海軍教授 土居 善二郎

同 田代 芳郎

海軍技手 梅谷 市造

同 石渡 貞藏

同 稻葉 知治

同 中須賀 英六

同 荻野 勝治

同 岩田 信太郎

同 中村 良治

同 石渡 孫治郎

同 小宮山 彰

同 佐藤 三郎

同 中村 寛

(各通)

<p>○軍艦大井行動豫定</p> <table border="1"> <tr> <td>地</td> <td>名</td> <td>着</td> <td>發</td> </tr> <tr> <td>吳</td> <td>作</td> <td>六月十三日</td> <td>六月十三日</td> </tr> <tr> <td>吳</td> <td>作</td> <td>六月十五日</td> <td>六月十五日</td> </tr> <tr> <td>吳</td> <td>作</td> <td>六月十九日</td> <td>六月十九日</td> </tr> <tr> <td>吳</td> <td>作</td> <td>六月二十二日</td> <td>六月二十二日</td> </tr> </table>	地	名	着	發	吳	作	六月十三日	六月十三日	吳	作	六月十五日	六月十五日	吳	作	六月十九日	六月十九日	吳	作	六月二十二日	六月二十二日	<p>○雜款</p>	<p>横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス</p> <table border="1"> <tr> <td>同</td> <td>鈴木光多郎</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>鷺巢清</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>塩川元康</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>沼田貞三</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>鈴木良平</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>小笠憲一</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>中川敏男</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>加治木喜文</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>太田秀雄</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td>吉原敬次</td> </tr> </table> <p>佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス(以上<small>十六日</small>同)</p>	同	鈴木光多郎	同	鷺巢清	同	塩川元康	同	沼田貞三	同	鈴木良平	同	小笠憲一	同	中川敏男	同	加治木喜文	同	太田秀雄	同	吉原敬次
地	名	着	發																																							
吳	作	六月十三日	六月十三日																																							
吳	作	六月十五日	六月十五日																																							
吳	作	六月十九日	六月十九日																																							
吳	作	六月二十二日	六月二十二日																																							
同	鈴木光多郎																																									
同	鷺巢清																																									
同	塩川元康																																									
同	沼田貞三																																									
同	鈴木良平																																									
同	小笠憲一																																									
同	中川敏男																																									
同	加治木喜文																																									
同	太田秀雄																																									
同	吉原敬次																																									
<table border="1"> <tr> <td>作</td> <td>業</td> <td>地</td> <td>二十六日</td> <td>二十九日</td> </tr> <tr> <td>吳</td> <td>作</td> <td>業</td> <td>二十九日</td> <td></td> </tr> </table> <p>○郵便物發送先 特務艦間宮宛 六月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保</p>	作	業	地	二十六日	二十九日	吳	作	業	二十九日																																	
作	業	地	二十六日	二十九日																																						
吳	作	業	二十九日																																							

海軍公報 第二千九百九十五號 昭和九年六月十五日

六〇一

2169

~~0675~~

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月十五日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、八雲、大鯨、鳳翔、木曾、伊勢、比叡、赤城、神威、陸奥

沖風、矢風、澤風

富士、尻矢、鳴戸、知床、大和、青島

【長浦】

呂島風、汐風、夕風、灘風、潮、曙、隴

【浦賀】

初霜

【館山】

呂五八、呂五七、呂五九

【大湊】

長門、榛名、矢矧、平戸、阿武隈、韓崎、吳

【函館】

野風

加古、神通、白鷹、龍驤

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、芙蓉、刈萱、朝顔、子日、初春、敷波、浦波、綾波、東雲、磯波、吹雪、吳竹、若竹

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二八、呂六一、呂六〇、呂六二、伊五一、伊五六、伊五七、伊五八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸

伊六八、(最上)

【大阪】

初雁、掃一五

【神戸】

伊五三、伊五四、伊五五、伊六九、伊六

【玉】

掃一六

【長濱】

大井

【津濱】

勝力

【舞鶴】

吾妻、多摩

【新潟】

呂二六

【佐世保】

加賀、鬼怒、羽黒、夕張、龍田、霧島、常磐、長良、名取、川内、青葉、衣笠、山良、迅鯨、安宅

梨、竹、樵、柳、桃、檜、檜、長月、阜月、文月、菊月、望月、三月月、夕月、疾風、追風、朝風、夕風、睦月、卯月、如月、彌生、峯風、柿、水無月

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、呂二九、呂三〇、呂三一、呂六五、呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、呂六八、伊六〇、伊五九、伊六三

伊六四、伊六一、伊六二、伊六六、

伊六七、伊六五

友鶴

敷島▲、早鞆、鶴見

(若葉)

【西戸崎】野島

【寺島水道】間宮

【長崎】那智▲、妙高▲

(三隈)

【馬公】球磨

▷太刀風、羽風▲、帆風、秋風

【新義州】蓬、蓼、蓮

【旅順】薄、萩

【大連】足柄、天龍

【青島】藤、葛

【上海】二見

【南京】▷對馬、伏見

【九江】浦風

【漢口】▷出雲、宇治、熱海、隅田、比良、保津、

堅田

華、▷菱、菫

【長沙】鳥羽

【沙市】梅

【宜昌】栗

【重慶】勢多

【廣東】蟻峨

【羅府】洲崎

【作業地】嚴島、八重山、能登呂、駒橋、淀

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

【演習地】北上

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【航海中】

佐多 (三日羅府發)「ホノルル」(へ)

▷磐手、淺間 (九日「デブチ」發)「コロンボ」(へ)

襟裳 (九日大湊發)「オハ」(へ)

▷天霧、朝霧、夕霧 (十一日長浦發)館山(へ)

早苗 (十二日吳發)伊豫灘(へ)

▷金剛、五十鈴、鳥海、摩耶、高雄、愛宕、松風、

春風、旗風、朝風、雷、響、曉、狹霧、

漣、▷伊三、伊一、伊二、伊五、伊四 (十三日

横須賀發)寺島水道(へ)

▷伊二三、伊二四 (十三日横須賀發)演習地(へ)

春日 (十四日馬公發)「ダグラス」(へ)

▷扶桑、日向、古鷹、▷長鯨、▷那珂、▷深雪、白雲、

初雪、▷白雲、叢雲、薄雲 (十四日吳發)寺島水

道(へ)

(別圖一葉、部内限ナシ)

2171 667号

海軍公報

第二千百九十六號

昭和九年六月十六日(土)

海軍大臣官房

○辭令

海軍技師 小田 一丈

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(附海軍航空本部)

○雜款

○伊國軍艦クアルト行動豫定變更(六月十三日)

六月二十八日青森發後宮津ニ寄港同地ニ兩三日間碇泊ノ後元山ニ回航ノ豫定

○中華民國軍艦寧海行動豫定(六月十四日)

六月十六日笠戶島入港約二週間碇泊ノ豫定

海軍公報 第二千百九十六號 昭和九年六月十六日

六〇五

2172

~~0070~~

○艦船所在

指[▲]印[△]ハ[△]ハ[△]カ[△]ソ[△]
指[△]定[△]ヲ[△]要[△]セ[△]ズ

○六月十六日午前十時調

【横須賀】日進▲山城▲八雲、大鯨、鳳翔、▷木曾、

比叡、陸奥

矢風

富士▲、尻矢、鳴戸、知床、大和、青島

【長浦】区島風、汐風、夕風、灘風、区潮、曙、朧

【清水】区天霧、朝霧、夕霧

【浦賀】(初霜)

【館山】椿

【大湊】区呂五八、呂五七、呂五九

【函館】野風

【釧路】駒橋

【吳】長門、榛名、矢矧、平戸、阿武隈、韓崎、

▷加古、神通、白鷹、龍驤、大井、勝力

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、区芙蓉、

刈薙、朝顔、区子日、初春、区敷波、浦波、

綾波、区東雲、磯波、吹雪、区吳竹、若竹、

早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、

区呂二七、呂二八、区呂六一、呂六〇、

呂六二、区伊五二、伊五一、区伊五六、

伊五七、伊五八、区伊二一、伊三二、
掃七、掃八、掃九、掃一〇、区掃一三、
掃一四

石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸

【大阪】(初雁)、(掃一五)

【神戸】区伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【玉】(掃一六)

【舞鶴】吾妻▲、多摩▲

区夕顔、葵、菊

区千鳥▲、真鶴▲

(夕暮)

【新潟】呂二六

【佐世保】加賀▲、鬼怒、羽黒、夕張、▷龍田、常磐、

安宅

梨、竹、榎、区柳、桃、檜、櫻、長月、

草月、文月、峯風▲、柿、区水無月

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

区呂二九、呂三〇、呂三一、区呂六五、

呂六六、呂六七、区呂六三、呂六四、

呂六八、区伊六〇、伊五九、伊六三、

伊六七、伊六五

友鶴

敷島▲、早瀬、鶴見

(若葉)

【寺島水道】

▷扶桑、日向、霧島、五十鈴、
▷長良、名取、▷長鯨、▷川内、高雄、愛宕、
摩耶、▷鳥海、古鷹、衣笠、▷青葉、▷那珂、
▷由良、迅鯨、▷赤城、神威

▷松風、春風、旗風、朝風、▷菊月、望月、
三月月、夕月、▷疾風、追風、朝風、夕風、
▷睦月、卯月、如月、彌生、▷電、雷、響、
▷曉、狹霧、漣、▷深雪、白雪、初雪、
▷白雲、叢雲、薄雲、▷沖風、澤風

▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、伊四、
▷伊六四、伊六一、伊六二、▷伊六六、
問宮

【長崎】 那智、妙高、
(三隈)

【馬公】 球磨
▷太刀風、羽風、帆風、秋風

【大連】 淀
▷藤、葛

【青海島】 二見
▷對馬、伏見

【上海】 榆
▷浦風

【南京】 宇治、熱海、剛田、保津、堅田
華、▷菱、葦

【九江】 浦風

【漢口】 宇治、熱海、剛田、保津、堅田
華、▷菱、葦

【長沙】 鳥羽

【沙市】 榎

【宜昌】 栗

【重慶】 勢多

【廣東】 壁峨

【福州】 佐多

【作樂地】 洲崎

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

▷神風、波風、沼風

2174

0000

(部内限一頁)

海軍公報

第二千九百九十七號

昭和九年六月十八日(月)

海軍大臣官房

○通牒

海人第一號ノ六三

昭和九年六月十六日

海軍省人事局長

關係所轄長殿

履歷書提出ニ關スル件照會

去四月十七日海人第一號ノ三七ヲ以テ照會致置候首題ノ件未提出ノ向ハ此ノ際至急當局宛送付相成度備考

海人第一號ノ三七ハ滿洲國建國功勞章被贈與者ニ對スル履歷調書提出ノ件ナリ

○辭令

勳七等 相馬 悌二

軍令部ニ於ケル事變關係編纂事務ヲ囑託ス

但シ報酬月額七拾五圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ

待遇セララル(十六日軍令部)

○雜款

○電話番號變更

海軍艦政本部長海軍大將中村良三宅(橫濱市鶴見區東寺尾町一五五九)

鶴見 三〇六七番

○電報指定

聯合艦隊各艦寺島水道在泊中同隊宛陸電ハ佐世保鎮守府氣付トシ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

海軍公報 第二千九百九十七號 昭和九年六月十八日

六〇九

2175

0001

○艦船所在

指印△ハ、ハホ、フ
定ヲ要セズ

○六月十八日午前十時調

【横須賀】日進△、山城△、八雲、大鯨、陸奥

矢風

富士△、尻矢、鳴戸、大和、青島

【長浦】呂五五、呂五四、呂五六

【清水】天霧、朝霧、夕霧

【浦賀】(初霜)

【館山】椿

【大湊】呂五八、呂五七、呂五九

【函館】野風

【釧路】駒橋

【吳】長門、榛名、矢矧、平戸、阿武隈、韓崎、

▷加古、神通、白鷹、龍嶽、大井、勝力

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、呂芙蓉、

刈萱、朝顔、呂子日、初春、呂敷波、浦波、

綾波、呂東雲、磯波、吹雪、呂吳竹、若竹、

早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、

呂二七、呂二八、呂六一、呂六〇、

呂六二、呂五二、伊五一、伊二二、

伊三二、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一三、

掃一四
石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸

【大阪】(初雁)、(掃一五)

【神戸】伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【玉】(掃一六)

【門司】足柄

【舞鶴】吾妻△、多摩△

呂夕顔、葵、菊

【佐世保】加賀△、鬼怒、羽黒、夕張、▷龍田、常磐、

安宅

梨、竹、樞、呂柳、桃、楡、櫻、長月、

皐月、文月、峯風△、柿、呂水無月

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

呂二九、呂三〇、呂三一、呂六五、

呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、

呂六八、呂六〇、伊五九、伊六三、

伊六七、伊六五、伊四

友鶴

敷島△、早瀬、鶴見

【若葉】

【寺島水道】呂金剛、▷扶桑、日向、霧島、五十鈴、

海軍公報 第二千九百九十七號 昭和九年六月十八日

六二一

▷長良、名取、▷長鯨、▷川内、高雄、愛宕、
 摩耶、▷鳥海、古鷹、衣笠、▷青葉、▷那珂、
 ▷由良、迅鯨、▷赤城、神威
 ▷松風、春風、旗風、朝風、▷菊月、望月、
 三日月、夕月、▷疾風、追風、朝風、夕風、
 ▷陸月、卯月、如月、彌生、▷電、雷、響、
 ▷曉、狹霧、漣、▷深雪、白雪、初雪、
 ▷白雲、叢雲、薄雲、▷沖風、澤風
 ▷伊三、伊一、伊二、▷伊五、▷伊六四、
 伊六一、伊六二、▷伊六六、▷伊五六、
 伊五七、伊五八
 問宮
 【長崎】 那智▲、妙高▲
 (三隈)
 【鎮海】 ▷蓬、蓼、蓮
 【馬公】 球磨
 ▷太刀風、羽風▲、帆風、秋風
 【旅順】 天龍、淀
 【大孤山沖】 萩
 【大長山島】 薄
 【上海】 ▷二見
 【南京】 ▷對馬、伏見
 【九江】 ▷浦風
 【漢口】 宇治、岡田、堅田
 【長沙】 鳥羽

【沙市】 ▷菱、葦、董
 【宜昌】 ▷栗
 【重慶】 ▷勢多
 【廣東】 ▷肇
 【湖北】 ▷佐多
 【羅府】 ▷洲崎
 【作業地】 ▷嚴島、八重山、能登呂
 ▷神風、波風、沼風
 ▷大泊、膠州
 ▷北上
 【演習地】 ▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五
 【航海中】 ▷磐手、淺間 (九日「チフチ」發、「コロンボ」)
 ▷燃雲 (九日大湊發、「オハ」)
 ▷伊二三、伊二四 (十三日「須賀發」演習地へ)
 ▷春日 (十四日馬公發、「ダグラスリーフ」)
 ▷比良 (十五日宜昌發、「漢口」)
 ▷野島 (十五日西戶崎發、「南大東島」)
 ▷伊勢 (十六日横須賀發、「吳」)
 ▷保津 (十六日漢口發、「長沙」)
 ▷出雲 (十六日漢口發、「佐世保」)
 ▷比叡、木曾、鳳翔、▷島風、沙風、夕風、濰風、
 ▷潮、曙、隴 (十七日横須賀發「演習地」)
 ▷藤、蔦 (十七日青島發「旅順」)
 ▷榆、三六 (十七日真野灣發「舞鶴」)
 ▷知床 (十八日南京發「漢口」)
 ▷須賀 (十八日横須賀發「吳」)

(部内限一頁)

2177 6699

海軍公報

第三千九百九十八號

昭和九年六月十九日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第二七九四號

昭和八年五月及同九年一月召集セラレタル海軍豫備士官ニシテ現役ニ服スルコトヲ志願スル者ノ願書提出期日、考課表進達期日及考試ニ關シ左記ノ通定ム

昭和九年六月十九日

海軍大臣

記

- 一、願書提出期日 六月二十三日
- 一、考課表進達期日 六月二十五日
- 一、試験期日及課目 六月二十三日
- 學術試験(數學ヲ課サズ) 六月二十三日
- 最終試験 七月下旬

○辭令

在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(航空本部)
海軍技師 伊藤 芳三

○雜款

○旗艦變更
第三艦隊司令長官ハ本月十六日出雲ヨリ保津ニ、横須賀警備戰隊司令官ハ一昨十七日木曾ヨリ比叡ニ旗艦ヲ就モ變更セリ

海軍公報 第三千九百九十八號 昭和九年六月十九日

六一三

2178

0004

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]ホ[△]水[△]ノ
指定ヲ要セズ

○六月十九日午前十時調

【横須賀】日進[△]、山城[△]、八雲、大鯨、陸奥

矢風

富士[△]、尻矢、大和、青島

【長浦】呂五五、呂五四、呂五六

【浦賀】(初霜)

【館山】椿、呂天霧、朝霧、夕霧

【函館】野風

【釧路】駒橋

【吳】長門、榛名、伊勢、矢矧、平戸、阿武隈、

韓崎、▷加古、神通、自鷹、龍驤、大井、勝力

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、呂芙蓉、

刈萱、朝顔、呂子日、初春、呂敷波、浦波、

綾波、呂東雲、磯波、吹雪、呂吳竹、若竹、

早苗

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、

呂二七、呂二八、呂六六、呂六〇、

呂六二、呂伊五二、伊五一、呂伊二一、

伊二三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、呂掃一三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、隱戸

(伊六八)、(最上)

【大阪】(初雁)、(掃一五)

【神戶】呂伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【玉】(掃一六)

【舞鶴】吾妻[△]、多摩[△]

呂夕顔、葵、菊

呂千鳥[△]、真鶴[△]

呂二六

(夕暮)

【佐世保】加賀[△]、鬼怒、足柄、羽黒、夕張、▷龍田、

常磐、安宅

梨、竹、榎、呂柳、桃、檜、櫻、長月、

臯月、文月、峯風[△]、柿、呂水無月

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

呂二九、呂三〇、呂三二、呂六五、

呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、

呂六八、呂伊六〇、伊五九、伊六三、

伊六七、伊六五

友鶴

敷島[△]、早鞆、鶴見

(若葉)

【寺島水道】呂金剛、▷扶桑、日向、霧島、五十鈴、

▷長良、名取、▷長鯨、▷川内、高雄、愛宕、

摩耶、口鳥海、吉鷹、衣笠、青葉、那珂、
 由良、迅鯨、赤城、神威、
 松風、春風、旗風、朝風、菊月、望月、
 三月、夕月、疾風、追風、朝風、夕風、
 睦月、卯月、如月、彌生、電、雷、響、
 曉、狹霧、漣、深雪、白雪、初雪、
 白雲、叢雲、薄雲、沖風、澤風、
 伊三、伊一、伊二、伊五、伊四、
 伊六四、伊六一、伊六二、伊六六、
 伊五六、伊五七、伊五八、
 間宮

【長崎】 那智▲、妙高▲
 (三隈)

【鎮海】 蓬、夢、蓮
 【馬公】 球磨
 太刀風、羽風▲、帆風、秋風
 【旅順】 天龍、淀
 藤、葛

【大孤山沖】 萩
 【大長山島】 薄
 【パラオ】 膠州
 【上海】 二見
 【南京】 對馬
 【九江】 浦風
 【漢口】 宇治、岡田、堅田
 【長沙】 保津、熱海、鳥羽

沙市 菱、葦、董
 宜昌 棗
 重慶 勢多
 廣東 嵯峨
 福州 佐多
 羅府 洲崎
 古倫母 淺間
 作業地 嚴島、八重山、能登呂
 神風、波風、沼風
 大泊、野島

【演習地】 北上
 呂五八、呂五七、呂五九
 掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

【航海中】 襟裳 (九日大湊發上、オハ) (へ)
 伊二三、伊二四 (十三日横須賀發—演習地へ)
 春日 (十四日馬公發—「ダグラスリオン」へ)
 比良 (十五日宜昌發—漢口へ)
 出雲 (十六日漢口發—佐世保へ)
 比叡、木曾、鳳翔、島風、夕風、灘風、
 潮、曙、臘 (十七日横須賀發—演習地へ)
 伏見 (十八日南京發—上海へ)
 榆 (十八日南京發—漢口へ)
 知床 (十八日横須賀發—吳へ)
 室戸 (十八日吳發—佐世保へ)
 鳴戸 (十九日横須賀發—寺島水道へ)

(部内限三頁)

2180 0000

海軍公報

第二千九百九十九號

海軍大臣官房

昭和九年六月二十日(水)

○訓令

(各通) 海軍省出仕海軍中佐 原 鼎三
 同 海軍少佐 中野 實
 海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ(海軍大臣)

○辭令

○昭和九年六月二十日

陸軍工兵曹長 塚本 清之助
 陸軍航空兵軍曹 梶岡 源吾

(各通)

池 淵 榮
 村 山 源
 並 川 隆

任海軍技手
 給五級俸

谷 島 寶三郎
 杉 谷 正

(各通)

任海軍技手
 給六級俸

(各通)

任海軍技手
 給月俸七拾圓

守田 八千雄

荒木 良雄
 時 盛 久夫
 高 橋 武志
 高 杉 康雄
 村 上 了三
 藤 川 仁一
 濱 中 京市
 山 根 廣吉
 山 川 重行
 樽 谷 由吉
 新 納 虎一
 藤 尾 久吉
 小 野 清重

海軍公報 第二千九百九十九號 昭和九年六月二十日

六一七

海軍軍報 第二千百九十九號 昭和九年六月二十日

六一八

任海軍技手

(各通)

青井一郎	神谷亨	廣野英一	半田光雄	藪田啓	玉井勝俊	善入繁二	津田謙三	高橋信六	豊永信夫	中川達雄	平澤直次	齋藤正平	河野幸人	胡田優	梶岡静雄	藏野美雄	岡平健次	前田行雄	岡本忠太郎
------	-----	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	-------

給七級俸

(各通)

任海軍技手

給月俸六拾圓

(各通)

任海軍技手

給八級俸

廣海軍工廠附ヲ命ス

海軍技手

(各通)

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
山田重行	濱中京市	高杉康雄	高橋武志	荒木良雄	守田八千雄	杉谷正	梶岡源吾	塚本清之助	藤尾久吉	伊東正夫	吉田保雄	末永勇	末永日登一	小野鐵男					

吳海軍工廠勤務ヲ命ス									
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廣野	津田	豊永	河野	梶岡	藏野	岡本	小野	新納	
英一	謙三	信夫	幸人	静雄	美雄	忠太郎	清重	虎一	
海軍艦政本部勤務ヲ命ス									
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
池	村上	山根	中川	末永					
淵	了三	廣吉	達雄	日登一					
海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ命ス									
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
小野	並川	樽谷	前田	谷島	時盛	藤川	胡田	平澤	高橋
鐵男	隆	由吉	行雄	寶三郎	久夫	仁一	直次	信六	光雄
吳海軍工廠附ヲ命ス									
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
善入	神谷	青井							
繁二	亨	一郎							
舞鶴要港部附ヲ命ス									
同									
青井									
一郎									
舞鶴要港部勤務ヲ命ス									
同									
青井									
一郎									

<p>吳海軍建築部勤務ヲ命ス(以上ハ海軍省)</p> <p>第一部附ヲ命ス 海軍技師 辻 豊</p> <p>同 本村 半次郎</p> <p>第四部附ヲ命ス</p> <p>在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 光勢 真一</p> <p>第一部附ヲ命ス</p> <p>在廣島首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 松井 晋作</p> <p>第二部附ヲ命ス</p> <p>主トシテ兼務廳ニ於テ服務スヘシ 同 安島 保男</p> <p>第一部附ヲ命ス</p> <p>在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 黒田 正典</p> <p>第五部附ヲ命ス</p> <p>在神戸監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 百木 健</p> <p>第五部附ヲ命ス</p> <p>在室蘭首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ</p>	<p>第四部附ヲ命ス 同 高瀬 良次郎</p> <p>在神戸監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 今村 嘉一郎</p> <p>第五部附ヲ命ス</p> <p>在大阪監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 東方 一二</p> <p>第二部附ヲ命ス</p> <p>在神戸監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 宮井 忠藏</p> <p>第四部附ヲ命ス 同 梅谷 重三郎</p> <p>第一部附ヲ命ス</p> <p>在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 村上 富司</p> <p>第二部附ヲ命ス</p> <p>在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 森下 秋二</p> <p>第三部附ヲ命ス</p> <p>在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ 同 永野 徳志</p> <p>第二部附ヲ命ス 同 吉田 忠一</p> <p>第三部附ヲ命ス</p>
---	---

第四部附ヲ命ス
在大阪監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上海軍
艦政本部)

同 山本實三郎

海軍公報 第二千百九十九號 昭和九年六月二十日

六二一

2185

~~0691~~

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○六月二十日午前十時調

【横須賀】日進▲、山城▲、八雲、大鯨、陸奥

矢風

富士▲、尻矢、大和、青島

【長浦】呂五五、呂五四、呂五六

【浦賀】(初霜)

【館山】椿、呂天霧、朝霧、夕霧

【函館】野風

【釧路】駒橋

【吳】

長門、榛名、伊勢、矢矧、平戸、阿武隈、

韓崎、▷加古、神通、白鷹、龍驤、勝力

谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、呂美蓉、

刈萱、朝顔、呂子日、初春、呂敷波、浦波、

綾波、呂東雲、磯波、吹雪

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、

呂二七、呂二八、呂六一、呂六〇、

呂六二、伊五一

掃七、掃八、掃九、掃一〇、呂掃一三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、隠戸

【大阪】(伊六八)、(最上)

(初雁)、(掃二五)

【神戸】呂伊五三、伊五四、伊五五

(伊六九)、(伊六)

【玉】(掃一六)

【長濱】大井

【舞鶴】伊五二、伊二二、伊二二

吾妻▲、多摩▲

夕顔、葵、菊

千鳥▲、真鶴▲

呂二六

(夕暮)

【佐世保】加賀▲、鬼怒、足柄、羽黒、夕張、▷龍田、

常磐、安宅、高雄、愛宕、摩耶、呂鳥海、

古鷹、衣笠、▷青葉、▷那珂、▷由良、迅鯨

梨、竹、樞、呂柳、桃、楡、長月、

卓月、文月、峯風▲、柿、呂水無月、如月、

呂電、雷、響、呂曉、狹霧、漣、呂深雪、

白雪、初雪、呂白雲、叢雲、薄雲

呂二三、呂二四、呂二五、呂三一、

呂二九、呂三〇、呂三一、呂六五、

呂六六、呂六七、呂六三、呂六四、

呂六八、伊六〇、伊五九、伊六三、

伊六六、伊六七、伊六五、伊六四、

伊六一、伊六二、伊五六、伊五七、

伊五八、伊四

友鶴

【寺島水道】
 〔金剛〕
 〔扶桑〕
 〔日向〕
 〔霧島〕
 〔五十鈴〕
 〔長良〕
 〔名取〕
 〔長鯨〕
 〔川内〕
 〔赤城〕
 〔神威〕
 〔松風〕
 〔春風〕
 〔旗風〕
 〔朝風〕
 〔菊月〕
 〔望月〕
 〔睦月〕
 〔卯月〕
 〔彌生〕
 〔沖風〕
 〔澤風〕
 〔伊三〕
 〔伊一〕
 〔伊二〕
 〔伊五〕
 問宮

【長崎】
 〔那智〕
 〔妙高〕
 (三隈)

【鎮海】
 〔蓬〕
 〔蓼〕
 〔蓮〕

【馬公】
 〔太刀風〕
 〔羽風〕
 〔帆風〕
 〔秋風〕

【高雄】
 〔球磨〕

【旅順】
 〔藤〕
 〔葛〕

【芝罘】
 〔天龍〕

【大孤山沖】
 〔萩〕

【大玉家島】
 〔薄〕

【パヲオ】
 〔膠州〕

【上海】
 〔二見〕
 〔伏見〕

【南京】
 〔對馬〕

【九江】
 〔浦風〕

【漢口】
 〔宇治〕
 〔岡田〕
 〔堅田〕

【長沙】
 〔保津〕
 〔熱海〕
 〔鳥羽〕

【沙市】
 〔梅〕

【宜昌】
 〔比良〕
 〔栗〕

【重慶】
 〔勢多〕

【廣東】
 〔嵯峨〕

【ホノルル】
 〔佐多〕

【羅府】
 〔洲崎〕

【古倫母】
 〔磐手〕
 〔淺間〕

【作業地】
 〔嚴島〕
 〔八重山〕
 〔能登呂〕
 〔神風〕
 〔波風〕
 〔沼風〕
 〔大泊〕
 〔野島〕

【演習地】
 〔北上〕
 〔呂五八〕
 〔呂五七〕
 〔呂五九〕
 〔掃六〕
 〔掃一〕
 〔掃二〕
 〔掃三〕
 〔掃四〕
 〔掃五〕

【航海中】
 〔襟裳〕
 〔九日大湊發上〕
 〔オハ〕
 〔伊二三〕
 〔伊二四〕
 〔十三日横須賀發〕
 〔演習地〕
 〔出雲〕
 〔十六日漢口發〕
 〔佐世保〕
 〔榆〕
 〔十八日南京發〕
 〔漢口〕
 〔知床〕
 〔十八日横須賀發〕
 〔吳〕
 〔淀〕
 〔十九日旅順發〕
 〔作業地〕
 〔比叡〕
 〔木曾〕
 〔鳳翔〕
 〔島風〕
 〔汐風〕
 〔夕風〕
 〔灘風〕
 〔湖〕
 〔曙〕
 〔廳〕
 〔十九日石巻發〕
 〔演習地〕
 〔春日〕
 〔十九日〕
 〔ダグラスリッ〕
 〔發〕
 〔横須賀〕
 〔吳竹〕
 〔若竹〕
 〔早苗〕
 〔十九日吳發〕
 〔伊豫灘〕
 〔鳴戸〕
 〔十九日横須賀發〕
 〔寺島水道〕
 〔菱〕
 〔葦〕
 〔二十日長沙發〕
 〔宜昌〕

(附錄一冊、部内限三頁)